

三陸復興国立公園推進 シンポジウム

入場
無料
定員 150名

3.13 [水]

13:30～16:00 (13:00 開場)

[会場] ホテルメトロポリタン仙台

3階 星雲の間

気仙沼市お伊勢浜



気仙沼市徳仙丈山



女川町定島



石巻市万石浦



松島の島々 (大高森から)

東日本大震災からの復興に向け、青森県から岩手県、宮城県に至る海岸地域の自然公園を再編し、「三陸復興国立公園」を創設し、地域再生に貢献していくグリーン復興ビジョンが国により示されています。宮城県では、この取組みと三陸地域の素晴らしい自然を皆様にご紹介するためのシンポジウムを開催します。

なお、このシンポジウムは、今年11月14日から17日まで仙台市で開催が予定されている「第1回アジア国立公園会議」の応援イベントと位置づけております。

【第1部】

■ 基調講演「三陸の自然とともに生きる ～三陸復興国立公園への期待～」

高成田 享 氏 ジャーナリスト・仙台大学教授、元 朝日新聞社石巻支局長

略歴：1948年生まれ。東京大学経済学部卒業。71年に朝日新聞社に入社、経済部記者、論説委員などを経験。96～97年にはテレビ朝日「ニュースステーション」キャスター。98～2002年にアメリカ総局長。帰国後は論説委員。定年を機にシニア記者として08年1月～11年2月まで石巻支局長。東日本大震災の後、政府の東日本大震災復興構想会議の委員を務めた。NPO法人 東日本大震災こども未来基金理事長。



■ 取組報告「三陸復興国立公園の創設」

鳥居 敏男 氏 環境省東北地方環境事務所 所長

【第2部】

■ パネルディスカッション「三陸復興国立公園と地域振興」

◇コーディネーター：笹岡 達男 氏 (一財)休暇村協会 常務理事

◇パネリスト：高成田 享 氏 / 浅利 保 氏 みやぎ観光復興支援センター 女川・南三陸地区担当 / 熊谷 嘉隆 氏 国際教養大学 教授 / 中村 達 氏 日本ロングトレイル協議会 代表委員 / 鳥居 敏男 氏 環境省東北地方環境事務所 所長 / 宮城県 環境生活部 自然保護課

主催/問合せ 宮城県 環境生活部 自然保護課 TEL:022-211-2672

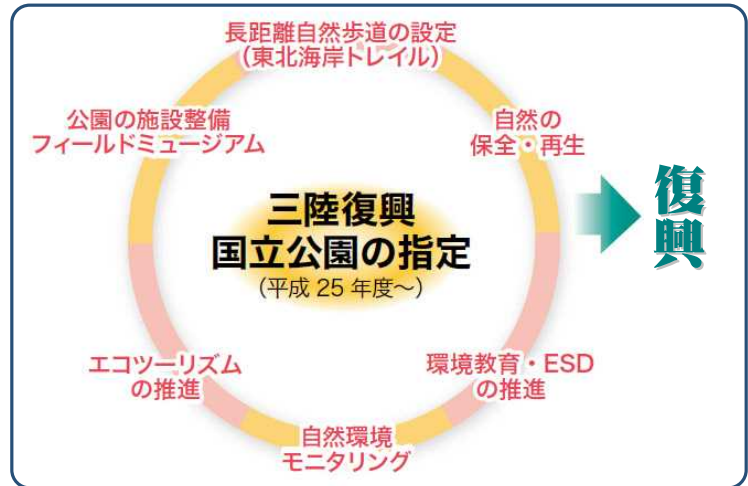
「三陸復興国立公園の創設を核としたグリーン復興ビジョン」とは？

環境省では、東日本大震災からの復興に資するため、平成 24 年 5 月に「三陸復興国立公園の創設を核としたグリーン復興ビジョン」を策定しました。

ビジョンでは、森・里・川・海のつながりにより育まれてきた自然環境と地域の暮らしを後世に伝え、自然の恵みと脅威を学びつつ、それらを活用しながら復興することを提唱しています。また、具体的な取組として三陸復興国立公園の創設を始めとした 7 つのプロジェクト（下図）を掲げ、様々な取組を通じて、復興に貢献することを目指しています。



▲国立公園の再編成イメージ



▲「グリーン復興プロジェクト」が目指すもの

宮城県では、こうした国の取組を活用し、国内外からの観光客を増加させ、復興を加速化させるための提案「グリーン復興ビジョンみやぎ」を検討しています。本シンポジウムで皆様と考えた結果などを踏まえて取りまとめ、国や被災市町へ提案していきます。

▼「三陸復興国立公園の創設を核としたグリーン復興ビジョン」について詳しくは以下のホームページをご覧ください。

<http://www.env.go.jp/jishin/park-sanriku/>

参加申込【締切 3/8(金)】

以下の宛先まで FAX 又は e メールにてお申込みください。

【申込先】 宮城県 環境生活部 自然保護課
 Fax : 022-211-2693
 e-mail : sizens@pref.miyagi.jp

●代表者氏名（ふりがな）

代表者含め[]人参加

●所属

●ご連絡先

住所

電話番号

●「三陸復興国立公園へ期待すること」をご自由にお書き下さい。

会場案内図



ホテルメトロポリタン仙台

【会場】3階 星雲の間

仙台市青葉区中央 1-1-1

【アクセス】

- 仙台空港より仙台アクセス鉄道で約 25 分
- JR 仙台駅西口より徒歩 1 分
新幹線でお越しの方は、2 階（西口）からペDESTリアンデッキを経て 2 階玄関へ
- 地下鉄仙台駅南 6 番出口を経て 1 階正面玄関へ
環境にやさしい公共交通機関をご利用願います。